

事業所名

キッズとこらく(児童発達支援)

支援プログラム

作成日

2026年

1月

31日

法人(事業所)理念	「常に楽しく♪」 これがキッズとこらくのモットーです。 キッズとこらくは、お子様も保護者様もそしてスタッフも、とにかくキッズとこらくに関わる全ての人々が、毎日楽しく幸せな人生を歩んでいけるようにしたいと思っています！ そんな思いに共感していただける方のご利用を、心よりお待ちしております(๑^_^๑)						
支援方針	穏やかで温かい療育を通して子ども達の成長を支え、かけがえのない未来に向けて、ご家族と共に寄り添います						
営業時間	10時	0分	17時	0分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<b>【健康】</b> ・健康状態を把握するため、登園後検温を行います。 ・身体測定を行います(1回/月)。 <b>【食事】</b> ・野菜を育て、「食」に対する意欲・関心を引き出す「食育活動」を行います。 ・スプーンやフォークを上手く使えないお子さんについては、個別療育の時間に練習を行います。 ・食べやすい一口サイズに刻んで食事を提供します。 <b>【生活】</b> ・安心して過ごせるよう一日の活動スケジュールを視覚化します。 ・時間と場所を構造化し、「今どこで何をやる時間なのか」を明確にしながら、生活リズムの安定を図ります。 ・衣類の着脱、排泄、片付けなど、自分でできることは自分で行うよう促し、できない部分について支援を行いながら、身辺自立に繋がれるようにします。 ※ABA(応用行動分析)に基づく個別療育を行います。					
	運動・感覚	<b>【運動】</b> ・体幹やバランス感覚を養うため、トランポリン、平均台、マット、滑り台、バランスボールを使った運動を行い、体を動かす楽しさを味わえるようにします。 ・車で公園へ行き、みんなで楽しみながら元気に身体を動かします(2回/月)。 ・上記の身体を大きく動かす粗大運動を行いながら、工作や楽器遊び、クッキングなど微細運動への支援を行います。 <b>【感覚】</b> ・視覚-絵カード 聴覚-リトミック・楽器遊び 触覚-工作・レクリエーション・クッキング などを通して、お子さん一人一人に合わせた丁寧な支援を行います。 ※ABA(応用行動分析)に基づく個別療育を行います。					
	認知・行動	・お子様一人ひとりの認知や行動の特性を理解把握した上で、その子にとって一番理解しやすい手法を用い支援をします。 (例) 言語、絵カード、紙芝居、ジェスチャー、ソーシャルストーリー、トークンエコノミー、発語音楽療法、タイムタイマー ・集団療育や外出支援を通して、集団や外出時に必要となるルールや行動を学べる機会を提供します。 ※ABA(応用行動分析)に基づく個別療育を行います。					
	言語コミュニケーション	・表情カードを使って、自分の気持ちを相手に伝えられる喜びや、安心感を味わえるようにします。 ・小集団療育の中で、イラストを用い「おはようございます」「こんにちは」「こんばんは」「おやすみなさい」「いただきます」「ごちそうさまでした」の練習をします。 ・視覚優位のお子様には、絵カードを使用しながら、言われていることを理解しやすくしたり、思いを引き出せるよう支援します。 ・発語音楽療法の時間に、発語を促す支援を行います。 ・お子様が理解しやすいよう、「ゆっくりと」「簡単な」「短い言葉で」伝えるようにします。 ・お子様の言葉を傾聴し受容し寄り添いながら、その子が「行いたい行動」「すべき行動」に導けるよう支援します。 ※ABA(応用行動分析)に基づく個別療育を行います。					
	人間関係社会性	・職員の示す見本を模倣することで、様々なことに興味関心が向けられるよう支援します。 ・「レクリエーション」や「好きな遊び」や「感覚統合遊び」等の時間を通じて、集団で行動する機会、ルールを理解する機会、役割分担をする機会、お友達とコミュニケーションを図れる機会を設けます。 ・また、上記の活動時間中、適切な人間関係を学べるよう、適宜職員が介入しながら支援します。 ・買い物外出や社会見学の機会を通じて、社会と関わりを持つ機会を提供します。 ※ABA(応用行動分析)に基づく個別療育を行います。					
家族支援	・ペアレントトレーニング ・保護者様の子育てに関する悩みに関して、事業所での様子を踏まえたうえで、文書でまとめたものを渡し、助言・相談を行います。 ・ご兄弟や保護者様同士の懇親も兼ねた行事を企画していきます。	移行支援		・個々のニーズに応じて、学校等の関係機関との連携を図り、支援内容の情報共有を行います。 ・保育園や幼稚園と連携を図るために、必要に応じて園を訪問し、支援内容等の具体的な関わり方について情報共有をします。			
地域支援・地域連携	・各支援調整会議、連絡会、ケース会議等に参加し、情報共有を図ります。		職員の質の向上		・夕礼で、その日の業務を振り返り、PDCAサイクルを回しながら職員の資質向上に努めています。 ・全職員が全利用児に対して、統一した支援が出来るよう情報を共有し、支援力の向上を図ります。また、効果的な支援について具体的に話し合い、実践に反映させていきます。		
主な行事等	<b>【季節のイベント】</b> →正月遊び、お花見、プール遊び、室内運動会、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会 <b>【外出の機会】</b> →買い物外出、公園外出、社会見学 <b>【定例行事】</b> →クッキング、誕生日会、避難訓練						